

# 京葉興業株式会社

千葉県市川市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

プラスチック成形加工技術をベースに、お客様の快適環境づくりを独自の「プラスワン」の価値を持つものづくりの視点で提案

- 「曲がっても割れない」「水場で浮かない」「高強度」な樹脂製三層構造敷板の開発
- 従業員の多能工化及び機械の多台持ちの推進による業務効率化の取組
- 厳選されたリサイクル材で確かな技術により製造された「スーパージュライト」が主製品

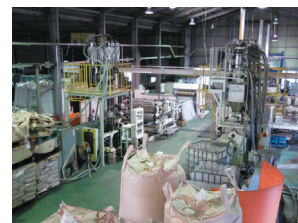
## 企業基本情報

所在地	千葉県市川市大野町 2-648-2
電話/FAX	047-337-9116/047-337-9239
URL	http://keiyo-kogyo.jp/
代表者	代表取締役 松本 康裕
設立	1967年
資本金	1,000万円
従業員数	24人



## 会社概要

同社は長年取り組んできたプラスチック成形加工技術をベースに、プラスチック事業部と環境事業部を通じて顧客の快適環境づくりを独自の「プラスワン」の価値をもつものづくりの視点で提案している。また、超高齢化社会の進展に伴い、地域の連携や支えあいによる地域づくりが求められている中、地域サポート事業部では、顧客の課題に向き合うことが、新たな関係づくりや地域づくりに繋がることを確信し、その課題に挑戦している。

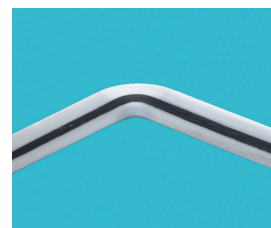


事業場内景写真

## 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

### ▶▶▶ 高品質の樹脂製三層構造敷板を新たに開発

同社は付加価値向上のため新事業展開に積極的に挑戦し、2017年5月には経営革新計画の認定を得ている。同社は敷板の主な使用現場及び使用状況をヒアリング、課題を明確に整理し、新たな敷板の開発を行った。新製品は顧客ニーズを反映した「曲がっても割れない」、「水場で浮かない」、「高強度」な樹脂製三層構造敷板であり、イノベティブな製品となっている。



三層構造開発品

### ▶▶▶ 多能工化及び機械の多台持ちの推進による業務効率化

多能工化及び機械の多台持ちの推進に取り組み、業務効率化に取り組んでいる。同社は2017年3月経営力向上計画の認定を得ている。同計画では設備投資に積極的に取り組み、ライン増設することで増産体制を整える。また、センサーの増設と操作盤の配置を工夫し半自動化を図り、従業員1人が2つの成形ラインを同時に操作できるようにする。結果、1人の人間が成形作業および他の加工を行えることになり多能工化が図られる。上記取組により更なる業務効率化を目指している。



成形ラインの2台持ち

### ▶▶▶ 確かな技術により製造された「スーパージュライト」

同社は押出成形による独自の製造技術（特許取得）を保有している。また、国土交通省のNETIS認定、エコマーク認定、千葉県ものづくり認定、静岡県リサイクル認定など、様々な官公庁や自治体から認定を得ている。主製品はポリエチレン製敷板「スーパージュライト」である。主な特徴は車両総重量80tまで耐えられるため①軽量で運びやすい、②強靭性、③自在な加工、④耐久性、⑤手入れのしやすさなどである。建築・土木、農場・造園など、様々なところで活用されている。



主力製品スーパージュライト活用事例